

1. トーク2026「今、伝えたいこと」

進行役

	山中 しのぶ <ul style="list-style-type: none">JDWG 代表理事高知家希望大使一般社団法人セカンド・ストーリー代表理事	私たちは、今を大切に、歩んでいます。デイサービスなど介護サービスを利用している本人も、施設で暮らしている本人も、だれもが毎日声を発信し、自分が望む社会参加にチャレンジしています。
	藤田 和子 <ul style="list-style-type: none">JDWG 相談役理事鳥取市希望大使全国版希望大使	自分が頼りにしている人達と一緒に、本人ガイド新版を読んで、日々の暮らしのヒントにもらえるとうれしいです！暮らしていく中での気づきを声に出していく人達も増えていくといいです。本人とともに、自治体の計画づくり等がすすんでほしいです。
	平 みき <ul style="list-style-type: none">ともに歩む認知症の会茨城 理事	若年性レビー小体型認知症で15年目になります。まだ自分にできる事があると、自分を励まして頑張っています。難しい事や忘れてしまった事は教えてもらいながら、毎日楽しい生活をおくっていく事を目標にしています。
	前田 博樹 <ul style="list-style-type: none">かながわオレンジ大使NPO法人マイWay	自分も認知症と診断された時は、これからどうなっていくのか全く分からなかった。認知症になっても「こんなことしてるよ」とか、今の自分を事実として伝えていきたいと思います。
	渡辺 典子 <ul style="list-style-type: none">NPO法人マイWay 理事川崎市若年性認知症地域支援推進員	本人さんらとの日々の活動の中で、私自身が元気をもらったり勇気をもらったり。お互いに助け合える存在でありたいと願いながら、これからも対話を続けていきたいです。
	戸谷 修二 <ul style="list-style-type: none">医療法人社団聖仁会 介護老人保健施設愛生苑 医師JDWG 理事	いつも認知症の状態にある人たちからたくさんのことを学ばせてもらっています。とくに「人が人らしく生きること」について、深く考えるようになりました。医療がもっと人の生活と想いを大切にすれば、社会はより良いものになります。この視点が広がるよう、日々活動しています。

鈴木 隼人 / 自民党衆議院議員 内閣府副大臣



「希望のリレー2026」の開催を心よりお祝い申し上げます。公務のため出席が叶わず、大変残念です。これからも力を合わせ、それぞれの立場から「認知症になっても希望をもって自分らしく暮らし続けることができる社会」を実現していきましょう。

伊原 和人 / 厚生労働事務次官



私が入省した1987年、ケアする家族や専門職の視点からまとめられたのが「痴呆性老人対策推進本部報告」。40年を経て、認知症の方を真ん中に、仲間とつながり、希望を持って生きる時代となりました。このバトンが繋がっていくことを期待しています。

2. 希望のリレートーク「小さな声から今と未来へ」

進行役

*当日、会場やオンラインで、思い思いにひと言を!



戸上 守
 ・JDWG 副代表理事
 ・大分県希望大使、全国版希望大使

吉川 浩之
 ・有限会社なでしこ 代表理事

皆が楽しく過ごせる社会を作るのが、時に難しく感じる時もありますが、皆で乗り越えていきましょう!



神原 繁行
 ・あきたオレンジ大使
 ・横手興生病院

佐藤 昌子
 ・横手興生病院 作業療法士

自分は自分なりのペースで、当たり前の日を過ごす。病気、年齢…不安はたまに浮かんでくるけど、人とのつながりでこれまでも乗り切ってきた。「何とかなるさ」でこれからも仲間とつながりやっていきたいと思う。



松本 健太郎
 ・ほっかいどう希望大使
 ・株式会社シロ

大辻 誠司
 ・NPO法人中空知地域で認知症を考える会

先日、砂川市に転居し、1つの目標を達成。勤務先、病院等が徒歩圏内。今、次の目標に向けて活動しています。

松本さんは診断から4年たちましたが、元気に働いています。仕事と希望大使の二刀流の活躍を陰ながら支援しています。



鈴木 貴美江
 ・京都府認知症応援大使
 ・全国版希望大使

鈴木 祐三子 / 母とともに活動中
松本 恵生 / 京都市岩倉地域包括支援センター長

診断を受けて1もうすぐ13年が経過しますが、チームFCいわくらの仲間との出会いのおかげで毎日楽しく過ごしています。これからも何かお役に立てることを続けたいです。コーヒーを入れるのが得意です。是非、京都の岩倉まで飲みにお越し下さい!!



志度谷 久美 / 故・志度谷利幸さん(香川県希望大使)の妻
三井夫妻 / 志度谷夫妻のご近所で、活動をともにしてきた

亡くなった主人と一緒に私も、一つひとつゆっくり経験してきました。不安な方たち、はよ、どっかにつながってほしいです。



近藤 葉子
 ・愛知県認知症希望大使

鬼頭 史樹 / 一般社団法人ポータレス 代表理事
後藤 裕一 / 株式会社大翻 代表取締役社長

「靴下をはけないとお出かけができない」。本人の声から生まれた靴下「Unicks」は、本人・企業の丁寧な対話、試作と改善の反復があったからこそ、「これなら自分ではきたい・はける」を実現した共創プロジェクトです。

★他にも、全国のさまざまな人がリレートークをしてくださる予定です。

平井 篤 / 経済産業省ヘルスケア産業課 課長補佐

認知症の人が企業と一緒に製品・サービスの開発を行い、新たな気づきや価値を生み出す——そんな「オレンジノバージョン・プロジェクト(当事者参画型開発)」で、誰もが生きやすい社会を一緒に創りあげていきましょう!



小川 朝生 / 国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科 医師

認知症のご本人からいただく言葉には、いつも大切な学びがあります。その人らしい願いや思いに耳を傾け、ともに考え、ともに歩むこと。その積み重ねの場を広げていきたいと思ひます。




※敬称略



<2102教室にて>


一人ひとり
自由に!

私たちなりの発信



 **マイWay**
サードプレイス
NPO法人マイWay



ごっちゃんまぜ
 本人・家族・仲間たちの
自主活動組織

 **亀吉**
NPO法人シニアライフセラピー
研究所

淹れた人も飲んだ人も笑顔になる、世界で一つのMyway coffeeを皆さんに飲んでいただけるのを楽しみにしています！
*京都岩倉チームもコラボ！
(マイWAYサードプレイス一同)

活動を通じてあたためてきた、いつでも、どこでも、だれでも、気楽に集まれる居場所「ごっちゃんまぜ」。仲間がいればやりたいことが叶えられる。みんなでやれば楽しい！とチャレンジしています。
(ごっちゃんまぜ一同)

パンをつくる時間も、仲間と働く時間も、私の楽しい大切な毎日。笑顔と幸せを亀吉から届けます。
内田 利樹
／かながわオレンジ大使

 写真撮影担当



飯塚 正義／とうきょう認知症希望大使

本人ガイド



本人参画を進めるための手引き



中・重度の本人発信・参画の手引き

